横渠又大淘汰

浮設盛に伐られ戦々兢々

實現の暁は一問題起らん

【横濱電話】横濱船渠會社に於ても既報なりと觀測されて居る、愈〻事業不振の爲め職工の淘汰を斷行する事となり內調中であると云ふが職工側は夙に二月の爭議に於て前後にその發表を見るべしなど浮說盛んに傳はるので全く戰々兢々の狀態にある

高松市電の盟休で

社員や監督が運轉

ヤッと運轉振りに非難起り

◇會社側遂に屈服す

【高松發】高松市電の從業員は機關手から會社の待遇に不平を抱いて居たが英皇誕の御祝ひを機會に二日から同盟罷業を企て昨方なく社員、監督等自ら電車を運轉して居たが不馴れの爲め危險言ふ許りなく遲延も一齊に非難が起つたので會社側の氣勢挫けたが是に反し現業員の意志頗る固く盟休も非常の好成績で一千八百餘名の四日間に及び社側から賃金二割二分を拂ひ千八百三十名に對する給料の五日分午前九時より同製絲所に於て支拂を開始し同十一時四萬五千五十五圓を無拂ひ渡したが橫立金拂戻しの要求があるので結局昨日よりは大川署長自ら出張して警戒したが騷ぎは無く同日の午後一時迄に二萬圓を拂渡す外問題の橫立金六萬三千一百餘圓を同日拂渡す旨を言明したので漸く平穩に引揚

問題の積立金

支拂言明

◇無事終つた給料日

就職口も有望

【橫濱電話】給料をめぐるべしと傳へられた橫濱船渠會社の爭議も、昨日の給料日は何事もなく無事に濟んだ、尙ほ同社では從來の方針通り解雇した職工に對しても出來る限り就職口を與へる事に決し、目下就職口を物色中であるが、現在の處では相當の就職口もあるので、解雇された職工も安心して居る、尙ほ解雇手當は一人平均二十圓位である

東京麻糸紡績

職首二百

が少いと不穩

【沼津發】靜岡縣沼津町に工場を有する東京麻糸紡績株式會社（資本金三百萬圓）は一昨年來財界不況に加へて最近中川社長が突然死去し遂に五月一日から三日まで臨時休業を申渡し會社幹部等は鋭意後策を講じて居たが一方職工が四日早朝出勤するや午前八時山本營業課長の命で作業を中止し現在の職工三百九十五名の內男工九十名女工百三十名合計二百二十名を解雇し殘餘の者に對しては低二週間最高四週間の手當を支給し尙ほ希望者には旅費を給して東京モスリン名古屋工場に現給の儘採用方を世話する旨申渡したが男工の佐藤賢次外四名は數十名の勞働者の總代と稱して山本營業部長に會見を求め解雇手當二週間分其他數ケ條の要求を申出で外では勞働歌を高唱し酒を呑んで氣勢を擧げるなど形勢不穩の兆があつたので沼津署から警官出張警戒に努めた結果午後五時山本部長は五日職工の總代二名と共に上京し本社重役と會見の上何分の回答をする事に決した

淺野造船の

給料渡し

今八日から始めて

無事に濟む

鶴見在町田松藏田、淺野造船所の最後の給料支拂ひ日たる五日、職工千八百六名は、午前七時半所定の場所、鶴見線の驛に集まり、午前八時支拂を開始するや、晉勝に詰掛け六箇所に設けられた支拂口は殆に人の山を築いた、そしてその傍には組市の兩社會課員が出張して、就職口案內所を設けてゐた、正午迄に給料を受取つたのは千五百餘名であつた職工は『我々給料に對して何の不平もない、然るに會社は最後ひにし意外にも工場で金を拂ふとは失敬だ、解雇手當及共濟會積立金の配當に在ると敎へ聞いてゐた、八日には何事が起るらしき實行である、此日神奈川縣から多數の警官が出張、造船所の俱樂部に潛んで萬一を警戒してゐた

五分の値下を決議

反對に決した

大阪の友禪工場主が團結一割

五分の値下を決議したことからその對策として「仕事の清み次第繰業」をやることに決した友禪工組合では四日午後一時から大阪市民館三號室で協議會を開き左記三箇條を可決した

（一）賃銀一割五分の値下反對（二）反對意志を表明するため職主組合を訪問し決議を撤廢しむること（三）これを機として全國的友禪工組合を作る事

尙は職主新潮は當日自動車に乘り勞働者代表が四日朝來市內をかけ廻つてゐる

眞面目な

家ねを

神宮現業員

委員會を開く

神戶鐵道局管內の第四回現業委員會は二日より兎々谷方に開催されて居るが今回の議案は全般に至つて質實的にて被服問題から住宅に關する問題即ち官舍の增設六大都市在住者の手當及各詰所の設備の改良等の問題が增加して普通の勞働者の要求條件とは趣を異にしてゐるので當局としても此等の議案の可決せられたものに對して出來得るだけ早く現業員の要求を充たす方針である又第一回選出された委員の任期も終了するまで現業委員會の規定も多少變更される山なるも其の主なるものは缺員と生じたる場合の補缺は次點者とあるを次點者にして法定數以上の投票ある者を改めるらしく運輸區域を擴して大體に委員が片寄るのを防ぎ小體よりも運出し得るやうにするさうである

森永鹹首の其後

大阪府西成郡淀洲町大仁森永製菓株式會社大阪分工場の職首二百十名は二日午前十時より同工場內に會合し賃金値上の要求を貫徹すべく努力中であるが昭和製菓會長は四日午前十一時會社に到り重役と會談して退職手當の要求し折衝を重ねた末會社側も多少折れて出たが尙は一致點を見出す能はず目下協議中である、一方職首職工連は淀洲町大仁山本病太郎方に「職工團本部」の看板を揚げ、岩田勝一外四名の者は四日拂ひ、職工專門部に就業せんとする職工を擁して宣傳ビラを撒布した爲め中津署に召喚取調べを受けて居る

淺野造船の

手當支拂

職工の密議

職工側に近く大爭議か

警官の出張を求む

警戒に努めた

五時山本部長は

五日職工の總代二

名と共に上京し本社重役と會見の

上何分の回答をする事に決した

三菱ダキヤラメル工場

職工同盟罷業す

賃金値上げ要求を拒絶されて

大阪市西成郡大仁森永ミルクキヤラメル工場の職工は二日同工場長に賃金値上げの要求を申出したるが會社側拒絶したるよりピスケット部二十四名は三日同盟罷業を爲し三日午後五時頃部男女職工が歸宅の際門前に於て勞働歌を高唱して同盟罷業に加盟すべく運動したので所轄中津署では事態容易ならざると見て警戒中である